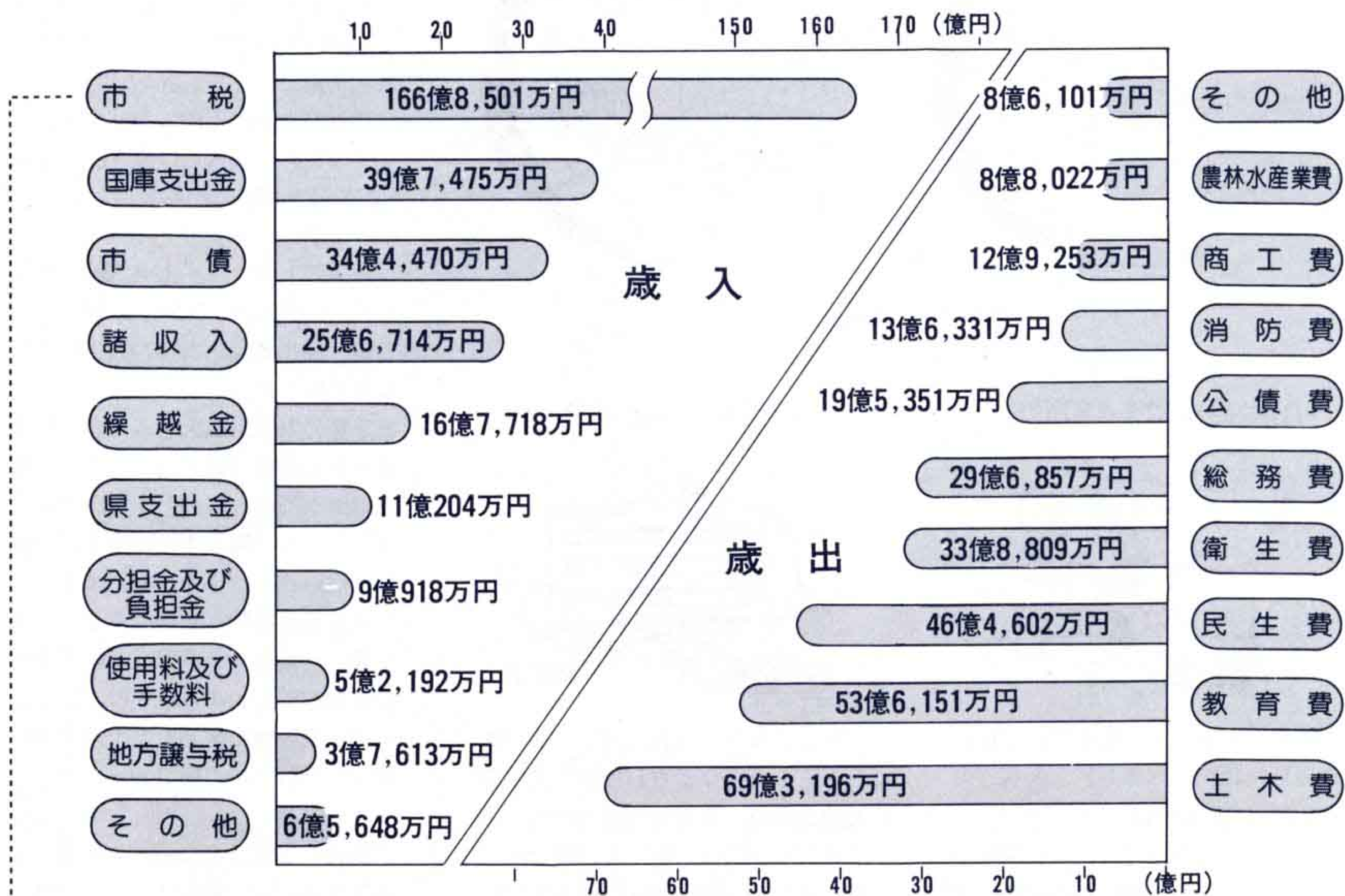


54年度は、296億円使いました

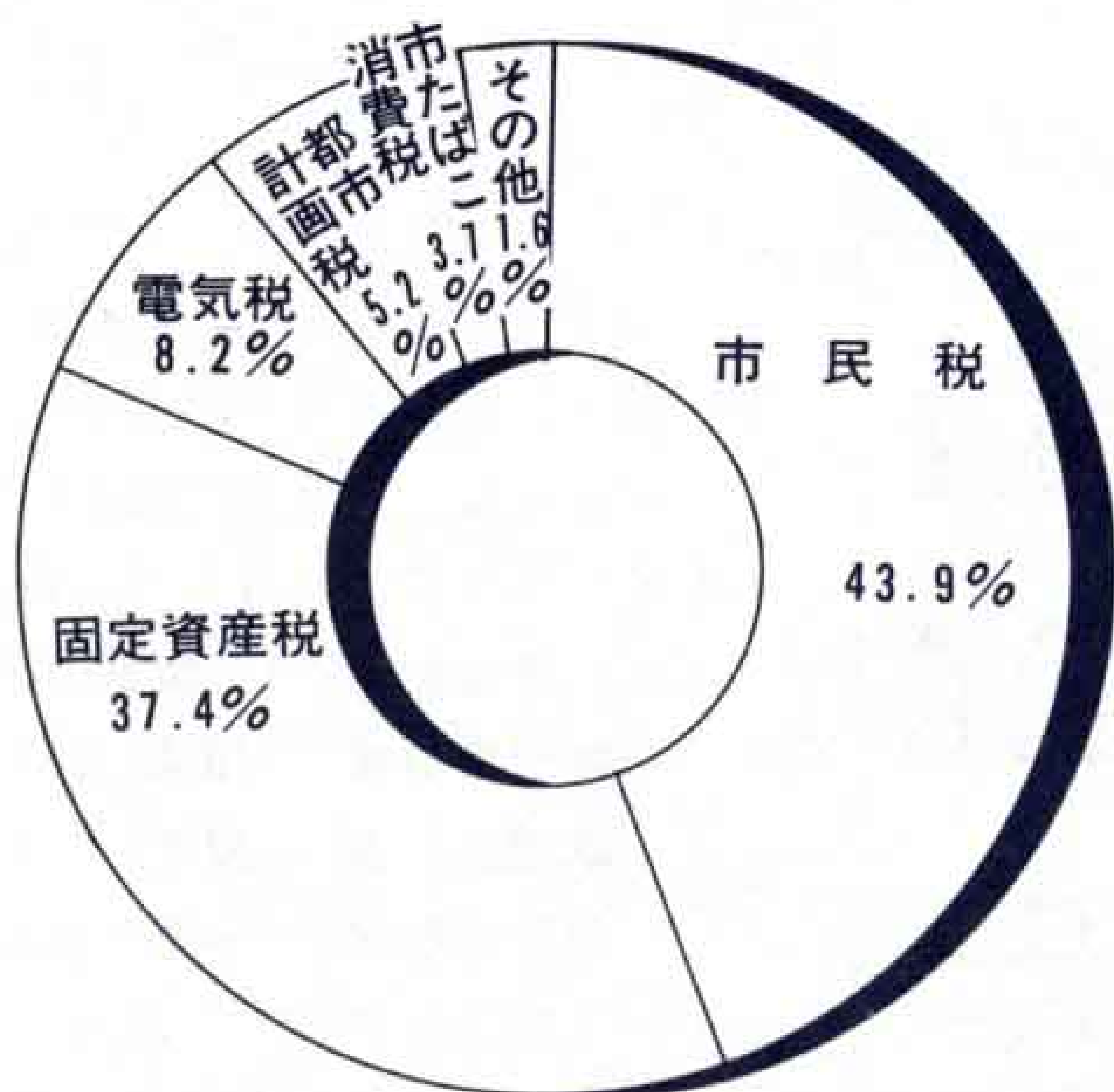
昭和54年度の一般会計決算見込みは、歳入合計が319億1,453万円、歳出合計が296億4,673万円です。これを53年度と比べてみると、歳入合計が32億7,573万円(11.4%)、歳出合計が26億8,512万円(10.0%)の増となります。

市税のうちわけは、市民税が73億2,310万円、固定資産税が62億3,419万円、電気税が13億5,986万円などです。性質別歳出のうちわけは消費的経費が216億4,732万円、投資的経費が79億9,941万円です。

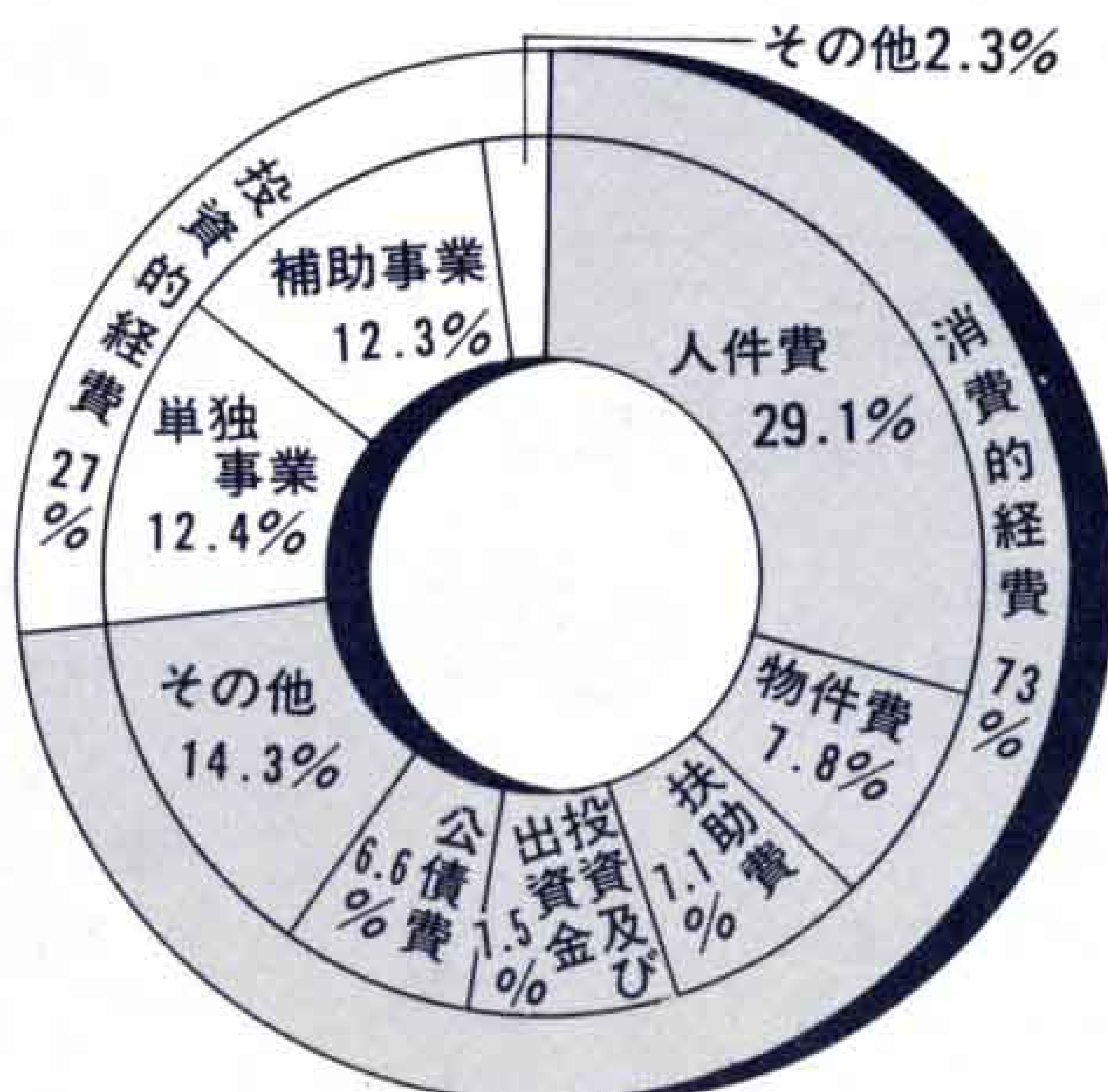
昭和54年度一般会計決算見込み



市税のうちわけ



性質別歳出のうちわけ



昭和54年度

企業会計・特別会計の決算状況

☆水道事業



●収入合計	16億2,361万円
営業収益	15億1,247万円
営業外収益	1億1,114万円
●支出合計	14億1,016万円
営業費用	11億3,250万円
営業外費用	2億7,766万円
●純利益	2億1,345万円

総配水量 3,178万立方メートル
 1日平均 8万7,061立方メートル
 1日1人平均 494リットル

(昭和54.4.1～55.3.31)

☆病院事業



●収入合計	31億6,831万円
医業収益	29億2,211万円
医業外収益	2億4,620万円
●支出合計	31億5,382万円
医業費用	30億8,745万円
医業外費用	6,637万円
●純利益	1,449万円

入院患者延べ 9万4,465人 但し、一般会計からの補助金
 外来患者 19万3,453人 7,240万円が、営業外収益の中
 外来1日平均 651人 に含まれています。

(昭和54.4.1～55.3.31)

☆特別会計

●国保会計

収入額	38億6,174万円
支出額	35億5,262万円

●依田原新田

区画整理会計

収入額	7億3,791万円
支出額	7億2,634万円

●駐車場会計

収入額	6,893万円
支出額	6,324万円

●下水道会計

収入額	40億6,928万円
支出額	40億2,089万円

●富士中部区画整理会計

収入額	5,993万円
支出額	5,764万円

●公共用地

先行取得会計

収入額	4億8,229万円
支出額	4億8,229万円

●青島・津田区画整理

清算金会計

収入額	292万円
支出額	221万円

●地方卸売市場会計

収入額	5億7,905万円
支出額	5億7,894万円

(財産管理等特別会計は省略しました。)



来年3月完成予定の北口歩道橋
 (富士駅周辺区画整理事業)

市財政の移り変わり (過去5年間歳出決算)

(一般会計)

